



いずみざき

平成27年  
3月1日 行  
発

No.23

# 議会だより

## 輝く未来を



## 子ども達へ



目次

2～3ページ… 議会報告

4～8ページ… 一般質問

9ページ… 議会インフォメーション

10ページ… 活動報告・編集後記

〔表紙：泉崎保育所、泉崎児童館〕

# 平成26年 第4回12月定例会報告

会 期：平成26年12月4日(木)  
 ～12月12日(金)

議 案：報告1件、議案9件

一般質問：12月9日(火) 5名



| 議案番号    | 提出議案 / 概要   | 可否 |
|---------|---|----|
| 報告第 7 号 | <p>専決処分の承認を求めることについて<br/>                     (平成26年度泉崎村一般会計補正予算 (第4号))</p> <p>○平成26年12月14日執行の衆議院議員総選挙にかかる経費について、11月中旬から予算執行が必要となり、議会を開催する時間がないため専決処分により歳入歳出の整理を図ったものです。<br/>                     歳入歳出それぞれ539万6千円を増額し、予算総額を69億4,043万5千円とするものです。</p> | 承認 |
| 議案第61号  | <p>村長、副村長の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>○職員の特別手当支給率の改正に合わせ、村長・副村長の期末手当の支給率を0.15月分引き上げる等所要に改正を行うものです。</p>   | 可決 |
| 議案第62号  | <p>教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部改正する条例</p> <p>○職員の特別手当支給率の改正に合わせ、教育長の期末手当の支給率を0.15月分引き上げる等所要に改正を行うものです。</p>   | 可決 |
| 議案第63号  | <p>議会議員の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>○職員の特別手当支給率の改正に合わせ、議会議員の期末手当の支給率を0.15月分引き上げる等所要に改正を行うものです。</p>   | 可決 |
| 議案第64号  | <p>泉崎村定住自立圏の形成に係る議会の議決に関する条例</p> <p>○定住自立圏構想による自治体間の連携を安定的に維持継続していくため、定住自立圏形成協定を締結することを議会の議決すべき事件とするもの。併せて、協定の変更または協定の廃止を求める旨の通告についても、議会の議決すべき事件とする条例を制定するものです。</p>   | 可決 |
| 議案第65号  | <p>泉崎村税特別措置条例の一部を改正する条例</p> <p>○企業立地促進法等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の改正により、集積区域における固定資産税の課税免除の期間延長が行われたため所要の改正を行うものです。</p>   | 可決 |
| 議案第66号  | <p>泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例</p> <p>○産科医療保障制度における掛金の額の見直しと併せて、出産一時金額を見直すよう健康保険法施行令が改正されたことに伴い、出産一時金を引き上げる商用の改正を行うものです。</p>  | 可決 |

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 議案第67号 | 平成26年度泉崎村一般会計補正予算（第5号）<br>○歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,907万9千円を増額し、歳入歳出の総額を70億6,951万4千円とするもの。               | 可決 |
| 議案第68号 | 平成26年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第3号）<br>○歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,626万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を4億7,776万5千円とするもの。            | 可決 |
| 議案第58号 | 泉崎村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて<br>○任期満了に伴い、泉崎村教育委員会委員の任命に同意したものです。<br>住所 泉崎村大字関和久字八雲神社25番地4<br>氏名 山田 睦子 | 同意 |

## 平成26年 第3回11月臨時会報告

会 期 : 平成26年11月21日（金）  
議 案 : 議案2件

| 議案番号   | 提出議案 / 概要  | 可否 |
|--------|--|----|
| 議案第59号 | 職員の給与に関する条例の一部改正する条例<br>○人事院並びに福島県人事委員会の勧告に準じて、平成26年4月の官民格差に基づく給与改定として、民間給与との差0.16%を埋めるために給与表の改正並びに勤勉手当0.15月分の引き上げを行うものです。 | 可決 |
| 議案第60号 | 財産の処分について<br>○大字泉崎字夏針15番地の1の土地13,385 m <sup>2</sup> を公益法人福島県トラック協会に売却するため。   | 可決 |

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

\* 会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 3,427件（月／62.3件） ◎会議録 2,770件（月／51.3件）

# 一般質問

## 鈴木盛利議員



- 一、役場庁舎建設の進捗状況について
- 二、村の上水道、本管未敷設の地域について
- 三、白河地方広域市町村圏整備組合による滞納整理事業について

鈴木 次の三項目について伺いたい。

- 一、各種許認可手続き申請の進捗状況について
- 二、太陽光発電設備設置は
- 三、喫煙所、喫煙室の設置は

総務グループ長

一、項目について

用地取得関係で土地改良区関係は8月27日認可。

埋蔵文化財調査等は9月27日支障が無い旨の回答

農業地利用計画変更、農業振興地域整備計画の変更は11月6日に認可。

都市計画法29条規定の開発行為許可申請は10月29日に申請し許可待ち。

農地法5条第1項規定の農地転用許可申請は11月10日に申請し許可待ち。

庁舎基本設計業務は8月8日に契約、11月18日に管理を終え、実施設計を進め2月初めに建築確認申請の予定です。

二、項目について

各種防災協定支援事業を

県と協議の結果、該当支援項目が無い為、当初の設置

は断念しました。

災害時の防災センター対応を考え停電時電源確保の自家発電機の導入を検討しております。

構造の基本設計では、太陽光パネル設置可能な構造としております。

三、項目について

基本設計では喫煙室名の部屋はありませんが、実施設計段階までには検討して行きたいと考えております。

鈴木 次の二項目について伺いたい。

- 一、未敷設地域の箇所と世帯数
- 二、未敷設地域の防火施設の有無

事業グループ長

一、項目について

未敷設箇所は5地域で地域名と世帯数は次の通りで、滝原は7世帯、二原は2世帯、池ノ入は3世帯、浦山は1世帯、大堤下は1世帯です。

村長 この地区は家が分散しており各自又は共同でボー

リング等での対応が出来れば経費の補助制度等を真剣に考えて行きたいと思っております。

住民・生活環境グループ長

二、項目について

5地域は自然水利に頼らざるをえない状況ですが、滝原・二原・池ノ入の3地区は冬期間でもため池の余水、山林、農地からの表面水が流入する水路等の利用可能、浦山地区は内屋敷地内と愛宕山公民館付近の消火栓、防火水槽の利用、大堤下地区は(株)フクシヨク付近の調整池と水路の利用を

考えており管轄消防分団による管理の指示行って行きたいと考えております。

鈴木 次の三項目について伺いたい。

一、構成市町村、開始年月、構成人数

二、泉崎村の各種税の滞納状況

三、移管基準は統一か否か、村の基準はどう考えているか

総務グループ長

一、項目について

東西白河9市町村全て加入で白河市2名、矢吹町1名、棚倉町1名の4名構成で平成26年10月1日開始

二、項目について

本年10月末で村民税2千892万8千円、固定資産税1億5千519万1千円、軽自動車税562万7千円、特土地保有税493万円、国保税1億3千233万2千円、総額3億2千700万8千円であります。

三、項目について

滞納整理課移管基準は、

一、税の公平性の確保できない事案

二、各市町村での整理困難な事案の二項目です。

村としては悪質、資産財産有するが滞納、差押等滞納処分が必要、時効が差迫っている、高額滞納、滞納が累増等十項目の移管基準を定めております。

だより(4)

平成27年3月1日



# 一般質問

飛知和良子  
議員

- 一、墓地公苑について
- 二、介護施設について
- 三、パークゴルフ場進捗状況について

飛知和 第1期・第2期工事の墓地公苑の販売状況と整備についてであります。村の協力を得て桜とツツジを植栽して頂きました。また、墓地公苑の周囲の整備が気になります。以前に植えた枯れたツツジの処分、周囲の草刈り、雑木の伐採など村当局としては、どの様に対処方法を考えているのか。

飛知和 今後とも使用者のことを考え、将来にわたりしっかりと管理をお願いしたい。

計画を進めたいという中で施設等についても考えたい。国・厚労省、県などがあるからといってすぐに通るかというところが難しい。まず申請をスタートとしていく。30名を切る定員の介護施設の場合に地域密着型という制度であり、泉崎村の住民が優先することが可能であり、待機者がまだまだいるので27年度から29年度の中で出来ればと考えている。

待機者解消にも重要になってくる。また事業者としては手を挙げてくれる事業者もあり、公募になります。飛知和 村民も待っているので期待して待っております。

産業グループ長 販売状況はA区画105区画残3区画、B区画は18区画残99区画、A B区画残102区画である。墓地公苑の整備については、墓地使用者から使用許可時に管理料として5年分2万5千円を一括納付、管理方法としては、春の彼岸、お盆、秋の彼岸に。また、随時環境整備を行っている。また、駐車場及び付近の調整池の刈り込みを早急に実施していく考えです。

飛知和 介護施設についてであります。現在は、入所するには100人待ちとかで中々入所できないのが現状。今後益々高齢者の方が増え、一人暮らしになることを心配しております。村側では施設などを考えているのか教えてください。

健康・福祉グループ長 老人保健施設では利用者が年々増加している。第6期の泉崎村介護保険事業計画の策定年度にあたり平成27年度から29年度までの3年間の介護保険事業計画を作成している。平成26年9月1日現在における特老待機者は村民35名である。上記の状況を踏まえて、第6期介護保険事業計画の中で地域密着型の特別養護老人ホームの整備計画を盛り込んでいきたい。

飛知和 パークゴルフ場については、村民の健康維持促進の為、元気で長寿、寝たきりにならない予防のため大変すばらしいスポーツだと私は考えます。またゴルフのあとは温泉に入り汗を流してリラククス、早くできればと村民は待っております。いつ頃から使用できるのか。料金は幾らくらいなのか。

飛知和 5年間の管理料はどの様に村で管理しているのか。

産業グループ長 財源に維持管理費として使用。今後は墓地公苑維持管理の条例化について検討していきたい。

健康・福祉グループ長 地域密着型の特別養護老人ホーム29床以下の特別養護老人ホームにつきましては指定とか指導・監督は市町村にあり、市町村の介護を持っている方は入所利用できる。

飛知和 一日も早いオープンをお願いしたい。

# 一般質問

## 白石正雄議員

- 一、米価大暴落対策について
- 二、雪害対策について
- 三、職員採用計画について
- 四、村内除染の方針について
- 五、水道水源の保全と利用について
- 六、旧コーケン(株)跡地の現状について



白石 本年度の生産者米価が大暴落し、一俵3千円以上の値下がり。村内農家と村内経済に打撃は大きい。村内には年間2千俵を出荷する中核農家がある。昨年対比で60万円の減収。原因はコメ市場価格の動向に政府が責任を負わないため、農家の経営は深刻です。緊急対策が必要。鮫川村では米価下落対策生産奨励金交付事業を創設して10アール1万5千円の支援を行っている。村内農家の将来を考えた場合に、鮫川村のように緊急対策をとる必要があるのではないかと。事業課長 村内産米の概算金による昨年対比減収額は、単純計算で2億1千258万円になる。対策として西白河市町村間で連携し、平成27年産米の種子購入費の二分の一を助成することとした。白石 農家にとって非常に重大な局面を迎えている。国県に強力に働きかけて、ともに緊急対策を講じていかないと、この状況が2年続けば農家の意欲は完全に断たれる。思い切った緊急対策が必要ではないか。

村長 非常に大変な危機的状況にあると言う認識は議員と一緒。種子代の補助で終わりと言うことではなく、国県に対応策を求めていくことを徹底的に積極的にやっていく。白石 本年2月の豪雪による農業被害について、助成金の支払いが遅延している状況がある。村内の要望総額や支払いの状況はどうなっているのか。事業課長 本年2月の大雪により農業施設被害総額は、1億8千535万円となり、対象者は59名。来年2月に交付予定で現時点ではまだ交付していない。白石 本年の豪雪対策、準備は出来ているのか。事業グループ長 今年2月の豪雪の際、国道や県道の除雪の遅れが市町村道の除雪の遅れにつながったことを教訓に、県南地方、冬期道路交通円滑化連絡会を構成26団体で設立した。これまで対策会議を継続開催し、除雪対策に万全を期すこととした。村としては、7社体制で除雪優先路線図により、除雪契約を締結し、

積雪15センチ以上が予想されるときに出勤する。学校教育グループ長 幼稚園、小学校では24年から除雪ボランティアが結成され、通学路の歩道部分が実施されている。登録ボランティアが増えており、謝礼として5千円の燃料券を3月末に交付する予定。白石 職員採用について、どう公平性を確保し、村民が納得できる将来性のある人材を確保していくのか。村長 来年59才を迎える職員が6名いる。今年退職される人もいる。職員は現在70名、65〜66人が標準と考えている。県の共通採用試験で平均点以上でないと採用できないのではないかと考えている。白石 村内除染物質仮置き場、特に総合運動公園からの搬出予定について計画を伺いたい。除染対策グループ長 先月、環境省から除染土壌の輸送に係わる基本計画が示され、平成27年からパイロット輸送を実施する計画となっている。本格輸送まで国県と詰めていく予定。

白石 旧コーケン(株)はメッキ関連企業であり、規制有害物質を利用していたことから、周辺住民から不安の声が出ている。現況について把握し安全性は確認されているか。メッキ工場の営業や廃業については法規制や、届け出の義務があり、土壌汚染対策法や水質汚濁防止法の適用を受ける。県の責任で調査や安全確認をさせるべきでないか。村長 相続問題などあって権利者と接触できないでいるのが取り組んでいる、県にも問い合わせる早期に解決したい。住民・生活環境グループ長 コーケン(株)操業停止以降も、敷地内から場外へ排出される表面水については、毎月継続して亜鉛及び鉄の含有量を測定している。基準値を下まわり落ち着いている状態。工場内への立ち入り調査は行っていないところから、今後、法的機関への相談などを含め、立ち入り調査の実施に向けて努めてまいりたい。



# 一般質問

廣瀬英一議員

## 一、村除染事業について

廣瀬 9月に、25年度、26年度の進捗状況を質問しましたが、26年度分について発注の確認が取れていません。

説明していただきたいと思っています。

## 二、庁舎建設について

除染対策グループ長 平成26年度分、面的除染事業の進捗については、平成26年10月に設計・積算を株式会社イデアと契約締結を行い、実施業務、内容について検討・協議し、設計・積算を行い、現在入札実施に向けた事務作業を行っているところです。

発注業務の内容については、大規模事業所のモニタリング調査。中核工業団地内の除染事業。防火水槽の除染及び学校等に埋設保管されている校庭等表土除去土壌の搬出。

出来る限り年度内完了を目指したいと思っております。廣瀬 学校と幼稚園、公共機関に埋設されている汚染土壌、これが発注できるという事で間違いないでしょうか。

除染対策グループ長 年内

には間違いない発注出来るように進めております。

廣瀬 庁舎建設の総予算が把握できているのであれば、今の段階でお聞かせください。

総務グループ長 役場庁舎建設に係る総予算についてお答えいたします。本体工事の実設計がまだ完了しておりませんので、基本設計による概算の見積もりです。総予算額11億5千500万円。

工事内訳としまして、土地代金6千96万円。各種庁舎基本設計委託料1千280万円。場内舗装、敷地造成、外構工事費1億2千500万円。本体工事、機械設備工事、電気設備工事費8億5千620万円。防災施設等の移転設置工事費1億円。財源内訳としまして、震災復興特別交付税4億1千530万円、交付税措置ある震災日債施設復旧関連事業費5億4千760万円。一般単独の事業再3千160万円。一般財源1億6千500万円。社会資本整備総合交付金事業4千万円。進捗状況については、各許認

可については、年内に完了する見込みで、平成27年1月には土地の所有権の移転を行います。2月には盛土等の造成工事の発注。建築確認後、3月には本体の工事に着手する計画で進んでおります。

敷地造成工事と庁舎の本体工事については、平成26年度と平成27年度にまたがるので、予算措置について継続費設定という形で予算確保をおねがいしたいと考えております。

廣瀬 3月に発注というところであれば、年度をまたいだ場合の単価の見直しなどが出てくるのでしょうか。

総務グループ長 予算づけにおいて26年度と27年度の継続費設定で行います。一括工事の方で本体と機械設備と電気設備の方を本体に発注する計画なので、工期的には10ヶ月と考えております。3月着工で行いますので大幅な変動がない限り単価の見直しはないと考えております。

廣瀬 仮にあった場合、その分を含めた補助金が出て

くるのか伺います。

総務グループ長 事業費の確定によって特別交付税等の措置があります。まず震災を受けた建物について、面積に1平米当たり31万1千円、を掛けまして震災特別交付税をもらう事が出来ます。

次に、震災を受けた建物を建て替えることに伴い事業費として起債という形で行います。この起債は70%が交付税措置がある起債です。これにつきまして通常役場機能として備えなければならぬものについては、起債の枠は大きく変えることはできると思います。ただ、一般財源として増える可能性があるのは、建物に事務室がなかった教育委員会については一般単独事業債となり、単価が増えたことによる事業費の拡大があれば、一般財源の持ち出しは増えます。

# 一般質問

## 浅野一成議員

一、新田の信号そばカーブのところに通学児童を守る歩道設置を願いたい。が如何か。



浅野 北平山新田、点滅信号そばカーブの道路上に歩道を設置し、登下校時の子供を守って欲しい。特に、

関和久から二小前をとおり新田通りは、駅へ、中学校へ、役場、幼稚園へ、公共機関へ通勤と交通量が特に朝の時間帯は集中して混雑。その中一番の弱者学童が事故に遭わないように行政で守るべきと思うが。また先日の交差点内での事故を説明願いたい。

住民・生活環境グループ長 10月10日、金曜日、午前7時26分、新田点滅信号内にておきました。生徒との接触事故を避けるため、ハンドルを右に切り縁石に車衝突、運転手は救急車で一時搬送、生徒にはけがは全くなく、運転手も幸いけがはありませんでした。

浅野 現場で現状を確認、朝の登校時、通勤等でラッシュ時期であった。一番安堵したことが二小児童の登校時間帯であって、幸いその日は二小の社会科見学で

登校が早かったことが難を逃れたと自分なりに安堵しました。

学校教育グループ長 指摘の場所は第二小学校の通学路になっていて現在6名の児童が通学路として利用しております。歩行者、車にしましても急なカーブで見通しが悪いと保護者から指摘されていて。周辺において生け垣の剪定や生け垣の整備をしていただいております。歩道を整備することが一歩の対応策と考えますが、学校の児童生徒の交通安全指導と運転ルール順守の強化を補う行政対策に取り組まなければならないと憂慮しています。

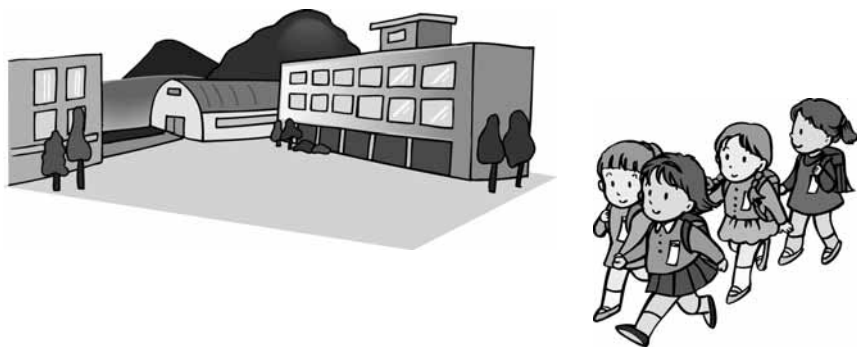
事業グループ長 産業道路側に歩道がない上に、カーブがありまして、更に両側に住宅や生け垣があり、危険な路線と言うことで認識しております。生け垣のはばりを地権者に刈り込みをお願いしたり、注意喚起の看板を設置したところです。10月10日に新田交差点で交

通事故が発生、大事故に至らずに安堵したところです。事業グループとして当路線は歩道のない大変危険な道路であり、再認識し、関係機関、教育委員会及び交通安全協会と連携をとり、地権者の同意を得ながら歩道設置を視野に含めた有効な安全対策を取っていききたい。

浅野 二点ほど提案したい。一点は道路標識を現在の40キロを30キロに減速を検討願いたい。(当地から第二小学校前通り関和久農協辺りまで)ちなみに第一小学校前通りから郵便局通りは30キロであること。二点目は、カーブで交差点内、坂等に塗装にて運転者に徐行注意を訴えられるよう検討しては如何か。

村長 今まで残念ながら色々な施策、活性化、色々な予算を費やしてきましたけれども。安全対策、歩行者を守る、子ども達を守る歩道の設置というものがちょっと遅れ気味だったのかなと。その辺を真剣に年次計画を

立ててやって参りたいというふうにも思っております。先ほど言われたように公安局と協議し、制限速度の問題、これも大至急やっていきたい。道路上への表示方法、減速への方法とか注意喚起の方法として早めに対応はできると思っておりますので早急にやって参りたい。





## 町村議会議員研修会

10月28日(火)

福島県町村議会議長会主催による、町村議会議員研修会が郡山市の「ビッグパレットふくしま」において開催されました。

明治大学名誉教授・中邨 章氏による「地方政治の課題・転換期を迎える議会」、また、帝京大学経済学部教授・黒崎 誠氏による「これからの政治・経済のゆくえ」の講演が行われました。



## 視察来庁

11月6日(木)

埼玉県北葛飾郡松伏町議会会派（自民の会）

### 【視察内容】

- 天王台ニュータウン、中核工業団地と人口減への対応について
- 頑張る地方応援プロジェクトの少子化対策・子育て支援プロジェクトについて
- 市町村振興基金の完済に至る沿革について

松伏町においては近年、人口減少がはじまり、特に若い世代の人口流出が顕著に表れだし、全国的に少子高齢化の状況の中、各自治体では若者の人口流出をどの様に食い止めているのか、或いは若い世帯をどの様に増やすか等が課題であると感じているということです。



## ふくしま駅伝応援

11月16日(日)

第26回福島県縦断駅伝競走大会「ふくしま駅伝」が開催され、「村の部9回目優勝」を目指し、泉崎村を代表して一生懸命に走る選手達の応援に駆けつけました。

選手ひとり一人の力強い走りに大きな声援を送り続けました。選手の皆さん、選手を支えてくださった関係者の皆さんに感謝申し上げます。お疲れ様でした。



# 次期定例会のお知らせ！

## 3月3日(火)からの予定です。

一般質問は3月10日(火)予定  
—— 傍聴にお越しく下さい。 ——

### 《議会活動報告》

【9月】

- 11日 第16回県南支部グラウンドゴルフ交流大会
- 13日 平成26年度敬老会
- 14日 村内統一クリーンアップ作戦
- 市町村対抗野球大会応援
- 17日 泉崎村交通対策協議会
- 18日 平成25年度広域圏決算監査
- 19日 泉崎村農業委員会総会
- 22日 秋の交通安全防止テント村例月出納検査
- 25日 泉崎村議会議員視察研修(26日)
- 27日 泉崎幼稚園運動会

【10月】

- 3日 議会全員協議会
- 市町村対抗ソフトボール大会結団式
- 4日 愛郷の輝き交流事業・稲刈り
- 8日 秋山錠剤(株)増設工事内覧会
- 花いっぱいコンクール表彰式
- テモラ元町長歓迎会
- 19日 泉崎村消防団秋季検閲
- 泉崎村産業収穫祭
- 21日 泉崎村農業委員会総会
- ふくしま駅伝結団式
- 22日 例月出納検査
- 24日 西白河町村議会議員ゴルフ大会
- 25日 泉崎中学校・白樺祭
- 28日 福島県町村議会議員研修会

【11月】

- 1日 泉崎村音楽祭
- 6日 埼玉県松伏町議会会派視察研修
- 8日 泉崎第一、第二小学校学習発表会
- 市町村対抗野球大会慰労会
- 9日 泉崎村芸能発表会
- 11日 第58回町村議長会全国大会
- 16日 ふくしま駅伝応援
- ふくしま駅伝慰労会
- 20日 村民文化祭表彰式
- 泉崎村農業委員会総会
- 21日 泉崎村議会臨時会
- 24日 泉崎村友の会秋の旅行動親会
- 26日 例月出納検査
- 27日 泉崎村功労者表彰式
- 28日 朝日ラーパー会長お別れ会
- 29日 泉崎村国際交流協会芋煮会
- 市町村対抗ソフトボール大会慰労会

【12月】

- 1日 議会運営委員会
- 泉崎村議会・監事合同会議
- 4日 第4回泉崎村議会定例会

### 編集後記

1月11日消防団出初式、成人式が挙行された、共に若人の覚悟と希望に満ちた姿に我々も身を引締めたところです。

教育関係施設の土中に仮置きされた、表土の仮置場への搬出が3月完了予定で進められている。

役場庁舎建設の造成工事も平成28年3月末の竣工を目指し着工されました。

これからも皆様のご意見を生かしながら、村づくりを進めてまいりますのでご意見をお寄せください。

時節がらご自愛下さいますように。

編集・発行責任者

議長 中野目正治

編集委員会

委員長 鈴木 盛利

副委員長 飛知和良子

委員 鈴木 清美

岡部 英夫

小林 勝衛